

会員、ビジター各位

SAM大阪支部

当月の会場は中央電気倶楽部です。

〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル4階
学校法人 産業能率大学 総合研究所 内
TEL 06-6315-0333 FAX 06-6315-0331
事務局代表 渡邊・運営担当 岩田

SAM大阪支部（1月例会）のご案内

例会のご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

日時	2021年1月21日（木） 講話・質疑13：10—15：30 講話開始は13:15です。ご注意下さい。
会場	【中央電気倶楽部】 大阪市北区堂島浜2丁目1番2 TEL：06-6345-6351（代）
講師	京都大学非常勤講師 渡邊 蘭子（わたなべ らんこ）氏
演題	アウグスティヌスの人間観 ～人はいかにして救われるのか～
内容	歴史上の諸宗教は人間における罪悪の問題とその赦しや救いについて深い考察を重ねてきました。激動のローマ帝国時代を生き、キリスト教思想の根幹を形作った神学者アウグスティヌスもその一人です。彼は自らの経験の中で葛藤しながら「なぜ人間は悪を行ってしまうのか」そして「そこから人間はいかにして救われるのか」を生涯考え続けました。そこで彼は人間の自力の限界と神の愛の絶対的必要性を強調しましたが、そうした他力の思想はキリスト教の枠を超えて、仏教者である親鸞のような人物とも共有するものです。今回はそうしたアウグスティヌスの思想にふれることを通して人間理解を深めていく場にしていきたいと思ひます。
略歴	1991年福井県生まれ。神戸大学国際文化学部卒業。京都大学大学院文学研究科修士・博士課程でキリスト教思想、特にアウグスティヌスの思想を研究。博士課程在学中に日本学術振興会特別研究員として研究に従事。現在、京都大学、岡山大学、大東文化大学等で教鞭を執る。学部時代はケニアやネパールなどで教育支援のボランティアに参加。論文に「アウグスティヌスの身体観」「アウグスティヌスにおける現世の恩恵」などがある。
会費	正会員 1,500円 ビジター 2,000円
通信欄	①お申し込み後であっても発熱など、体調不良の場合は、参加をご遠慮ください ②出欠のお返事は、2021年1月19日（火）までをお願いいたします。

ご案内と、出欠の回答用紙を1枚にしております。

↓ 切らずにこのままFAXでご返信ください

SAM大阪支部 事務局 宛 FAX:06-6315-0331

SAM大阪支部 例会 出欠通知

(該当欄に☑ 印をお付け下さい)

大阪支部/月例会

ご出席ご欠席→ 会場地図希望

氏名：

ご連絡先【

】（ご紹介者：

）

通信欄：